



中 高 聖

聖流

発行
石川県立大聖寺高等学校 同窓会
2017.12.15
同窓会会報 第76号



選手宣誓



文化祭ステージ
2年 仮装発表



綱引き



仮装行列



アトラクション



1年合唱コンクール

第61回 聖高祭

今年で61回を迎える聖高祭が8月30日(水) 31日(木) 両日におたつて行われました。今年のテーマは「reboon 再生」でした。これまでは3つの団(2クラスで1団)の編成でしたが、初めての試みとして1クラス1団、全5団での競技となりました。テーマの中の5つのOがその5団を表しています。3年生が中心となった団をまとめ、生徒それぞれの役割の中で素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。8月の後半、補習授業後の午後の時間帯を使い、生徒、教員が一丸となって準備を行いました。

文化祭ではステージにおいて各部の発表や1年合唱コンクール、2年仮装の発表などが行われ、校舎外で模擬店、校舎内では各部、クラスの展示発表がありました。体育祭では運動競技を始め、アトラクション、パネルのそばえを競い合いました。



総会および懇親会が 開催されました

8月12日(土)午後5時30分より、長生殿(加賀温泉駅前)にて東京聖高会 堀勉会長(昭37卒)、近畿聖高会 南出仁会長(昭46卒)の出席を賜り、約70名の参加を得て大聖寺高校同窓会総会および懇親会が開催されました。

総会では平成28年度事業経過報告および一般会計決算報告、平成29年度事業計画案および一般会計予算案が承認されました。また、昨年度の総会の主幹事の学年より提案があり、役員会などで協議を重ねてきた「同窓会開催基金」が総会で拍手承認されました。今後、新たに同窓会を開催する学年の方たちに有効に利用していただきたいと思っております。

懇親会では、畑裕介さん(平13卒)の進行のもと、顧問の竹田永一さん(昭22中卒)による乾杯の発声で始まりました。途中、大聖寺高校放送部制作の動画を鑑賞したり、昭和55年本校の卒業生で結成され、現在も活動を続けているロックバンド「セクシーグリーン」の演奏を鑑賞したり、恩師と思い出話しを交わしたり楽しい一時を過ごしました。

最後に濱谷敏之さん(平成12卒)に中締めのことばをいただき、校歌を歌い再会を期して散会となりました。



▲挨拶をする長岡会長



▲バンド・セクシーグリーン



▲濱谷さんによる中締め



▲竹田顧問による乾杯



▲校歌斉唱開始

同窓会でのつながり

平成13年卒 池本 さやか
(旧姓 藤山)

初めての出席でしたが、顔なじみとの会話は懐かしく、当時は話すことのなかった方々とも楽しい時間を過ごしました。石川を離れてからは、恩師にご挨拶する機会がなかったため、お目にかかれたことはうれしい思い出です。

懇親会では、先輩方のお話や、バンドの演奏を拝聴しました。また、3年間お世話になった先生方が同窓生として出席されており、現在大聖寺高校に戻って勤務されていると伺い、今一度母校に愛着を感じました。先輩方にはあたたかく歓迎していただき誠にありがとうございました。

この度、同期会を開催したいという潜在的な思いがあると知り、同窓会総会でのつながりを活かしLINEグループを立ち上げました。同期の方々にお声かけと、ご参加をお願いしております。

同窓会でのつながりは、将来の自分の楽しみを幅を広げてくれました。私たちより若い世代の方々も、子育てや仕事の合間に、余暇として楽しまれてはと思います。

来年度の幹事の方々(敬称略)

平成30年度総会は、左記の方々を中心に運営をお願いすることになります。

この方々より、参加依頼がございましたら、ぜひご協力下さい。

主幹事

平成14年卒

谷中 紀夫	畝田 直美	曾谷 亮介
寺田 薫	奥野 勝康	三井悠記子
泉 裕也	木曾奈美子	畠中 悠貴
松村沙弥佳	小餅谷宏人	茶谷由里子
松下 哲也	林 詩織	松下 昌史
宮下 惇子		

副幹事

平成15年卒

栗谷 亮平	西田しおり	石本 修之
田中 真紀	笹谷 史弥	田中 裕子
岩木 智幸	猫宮 祥子	牧 孝幸
升井 里香	山崎 将	下向 悠
道田 純平	鬼頭 美貴	大橋 自無
大工 翔子		

副幹事

平成16年卒

沖野未知也	竹村 麻美	藤岡 堯
井村 理恵	青柳 陽介	細川 詩織
向出 匠	塩口 舞	中村 秀平
桑原 麻有	松木 慎悟	山口 直子
吉田 悠馬	小嶋 亜美	佐竹 智樹
西山知江子		

※お名前は卒業時の名前で表記しています。※事前に連絡が取れなかった方が含まれていません。ご了承下さい。

同窓会の総会・懇親会はずべての同窓生が参加できます。

平成29年度

定例理事会が開催されました

7月2日(日)、百周年記念図書館2階の多目的ホールにて定例理事会が開催されました。長岡会長および中川校長の挨拶の後、平成28年度事業報告・決算報告、平成29年度事業計画案・予算案が承認されました。また、同窓会開催基金についても承認されました。

理事会に続き、大聖寺公民館長 伊林永幸氏(昭41卒)を講師にお招きし、「南郷山調合所について〜蘇る大聖寺藩の煙硝製造〜」と題した卓話をお聞きしました。地元の歴史に触れることができ、楽しいお話しを聞くことができました。



▲卓話される伊林氏



▲謝辞を述べる今津副会長

「近畿聖高会」総会および懇親会開催

9月2日(土)に尼崎のホテルホップインアミングにて第24回近畿聖高会総会および懇親会が開催されました。



▲南出会長挨拶



▲長岡会長挨拶

本部からは長岡義明 会長(昭42卒)、佐々木和彦 副会長(昭54卒)、中川素子 校長、東野哲弥 事務局長(昭61卒)の4名が出席しました。

第一部の総会では定例の報告があり、第二部の卓話では伊林永幸氏(昭41卒)が「大聖寺藩の財政と北前船主」と題して、日本遺産に指定されたばかりの北前船の歴史と大聖寺藩の関わりについて詳しくご説明いただき、地元の歴史についての見識を深めることができました。

第三部の懇親会は校歌斉唱に始まりカラオケやくじ引きで楽しい一時を過ごすことができました。

詳細は近畿聖高会HPをご覧ください。

又、関西方面の方で近畿聖高会にご興味のある方は是非、近畿聖高会事務局 TEL 06(6394)1762にお問い合わせください。

「東京聖高会」総会

および懇親会開催



▲挨拶をする堀会長

10月21日(土)、ホテルマリナーズコート東京で開催された第11回東京聖高会総会に、長岡義明 会長(昭42卒)、佐々木和彦 副会長(昭54卒)、中川素子 校長、東野哲弥 事務局長(昭61卒)の4名が出席しました。100名を超える会員の参加のもと、総会会場には絵画・陶芸など会員の作品が数多く展示され、懇親会のコーラス部の発表、じゃんけん大会など大変盛大な総会でした。

しかしながら、第一部の総会で定例の報告の後、今総会の最大の懸案事項である東京聖高会の解散について審議されました。堀勉会長による経過を含む説明の後、全会一致で解散の議決が行われました。堀会長の理由説明の中にその断腸の想いがのべられ、参加者からも残念であるとのことばを数多く聞きました。しかし、執行部の高齢化、会費収入の減少などの問題を考えると致し方のない判断であったと思われまます。今後、会全体の活動はなくなるようですが、有志での山登りなどの活動は継続されるようです。東京聖高会会員の皆様の益々のご健勝とご多幸をご祈念いたしております。



▲校歌斉唱

同窓会だより



喜寿を祝して

昭和33年卒 月田 雅彦

私たち、昭和33年卒（高10回生）同窓生は昨年より今年にかけて喜寿を迎え、これを祝して6月16日～17日、山中温泉よしのや依緑園にて7年ぶりに同窓会を開催しました。

物故者70名に黙禱、校歌斉唱、宮田世話人代表の挨拶に続いて、小西君（札幌市在住）の乾杯の音頭により宴が始まりました。

聖高時代に戻り恩師や部活動の思い出に花が咲きました。なかでも2年生の夏に野球部は県大会で見事優勝し、大聖寺町内で優勝パレードがありました。

今なら県代表として甲子園出場ですが、当時は北陸三県より一校出場で、富山の魚津高校に敗退し残念ながら甲子園の出場はできませんでした。



次に3年時には生徒会執行部の発案で第一回聖高祭

が発足し各7クラスの仮装行列を取り入れるなど、楽しい思い出が今まで何度も同窓会を開いてきました。毎回語り続けて参りました。

宴たけなわの中、山中在任の滝本君の締めにつき、カラオケホールでは懐かしい演歌の続出、最

大聖寺高校同窓会にご寄付いただきました。

昭和33年卒 小西征夫さん（札幌市）より多額の寄付金をいただきました。百周年記念事業依頼回数にわたり同窓会にご寄付いただいております。ありがとうございました。

後に「高校三年生」を合唱しこれで最後の同窓会の幕を閉じました。

世話人の皆様のご協力により思い出に残る楽しい同窓会でした。改めて心より感謝申し上げます。

同窓会報告

昭和49年卒 鴻埜 伸一

本年8月19日（土）に昭和49年卒業生（第26回卒業生）の同窓会が山代温泉 白山菖蒲亭で開催されました。5月20日（土）に有志8名が割烹加賀に集まり、日取りや場所などについて打合せを行いました。お盆過ぎの開催や平成27年還暦同窓会以来2年ぶりということ出席人数が心配されましたが50名の参加を得ました。

当日は15時受付開始。早く出席した人たちのため懇親会まで歓談していただくための再会ラウンジを設け、お茶を



飲みながら20名ほどが近況報告や思い出話に花を咲かせました。18時からの懇親会は高峰博保君の司会により写真撮影、12名の物故者への黙祷と進み、河嶋敏明先生の乾杯の発声が始まりました。河嶋先生は大聖寺高校が初任校で、その年に14日の副担任をしていたことができました。年が近く（7つ違いのこと）お互い親近感があるせい

か、同窓会にお呼びするとこれまでも何回も出席していただきました。懇親会は62才という年を考えテーブル席。移動もしやすくお互い席を変わっての歓談が進みました。

2次会は地下クラブでカラオケ。のどに自慢のものが歌声を披露しました。話し足りないものにはおやすみ前の3次会が別室に用意され、夜遅くまで相手が変わっての歓談が続きました。翌朝はお互いの健康を気遣いつつ、再会を期して散会となりました。

30年ぶり初の同窓会

昭和63年卒 新谷 貴子（旧姓小川）

昭和63年卒同窓会は、8月13日長生殿において30年ぶりに初めて開催されました。恩師の先生6名をお招きし、総勢81名の参加となりました。

学年理事お二人を手伝う形で幹事を引き受けましたが、なにせ初めての同窓会。何から始めていいのやら？という手探りの状態からのスタートでした。先輩や事務局の方など様々な方からのアドバイスを頂き、幹事の人数も徐々に増え、前日の総会において承認された同窓会基金も、初めて利用させていただき、無事当日を迎えることができました。

同窓会では、最初のうちこそ「誰？あれ？」的な空気も漂いましたが、用意していたスライドショーやビデオレターによって思い出がよみがえった後は、大変賑やかな雰囲気となりました。会の冒頭に先生方を代表して村中敬先生よりご挨拶をいただき、中盤には各先生方からも一言ずつお言葉をいただきました。その後の歓談の時間には、たくさんのお話し声と笑顔が会場を埋め尽くしました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、中締め直前に（衝撃の!!）自主制作の校歌動画の上映、中締め後に集合写真の撮影を行い、一次会は閉会。続く二次会にも62名の参加があり、元気そうな方々は三次会まで繰

同窓会開催基金について

以前より協議しておりました、同窓会開催基金について8月12日(土) 総会で承認されましたのでご報告させていただきます。以下、運用規定の主な内容となります。詳しくはホームページをご覧ください。これを機に同窓会開催を積極的に考えていただきたいと思います。その際には是非、大聖寺高校同窓会事務局にご相談ください。

大聖寺高校同窓会開催基金 運用規定〈抜粋〉

- 若い世代の同窓生が学年全体の同窓会を開催する場合の初期費用(通信費等)を補助することを目的とする。
- 支給は1学年につき最大1回とする。年間2つの学年への支給を上限とする。希望が重なった場合、卒業の早い学年を優先する。1学年1回につき3万円とする。
- 幹事代表者は同窓会事務局に開催の意向及び開催基金の利用希望を伝える。同窓会役員会で支給の条件を満たしていると決定した場合、所定の用紙に必要事項を記入し、ハガキ・切手代などの領収書(コピー可)を提出する。
- 基金利用および募金に関してはホームページ・同窓会報を通じて周知を図る。また、募金者・募金団体名をホームページ・同窓会報に掲載する。

ありがとう!

今年度すでに同窓会を開催された以下の皆様より、同窓会開催基金へご寄付いただきました。ありがとうございました。

昭和33年卒同窓会 (6/16) にて	62,000円
総会 (8/12) にて	38,800円
昭和63年卒同窓会 (8/13) にて	34,462円
昭和49年卒同窓会 (8/19) にて	22,500円

平成30年度版会費名簿が発行されます。会員名簿が来年9月下旬に発行されます。この事業は正式に(株)サラトに委託して行っています。確認はがきが送付されましたら、より正確な名簿作成の為に、ご返信にご協力ください。今後この名簿が有効活用され、3年後の創立百周年事業また同窓会活動がより活発になることを祈ります。

平成30年度版会費名簿が発行されます

り出したようです。出席者の皆様から頂いた「ありがとう、楽しかった。」「お世話様、来てよかった。」の言葉に幹事一同ホッと胸をなでおろし、会の盛況を喜びました。開催にあたりご協力いただいたすべての皆様に、この場をお借りして深く感謝申し上げます。今回残念ながら欠席だった方、不手際で案内が届かなかった方、4年後には是非お会いしたいですね。同窓生の皆様との再会を幹事一同、心待ちにしております。

※なお、今回同窓会で放映された衝撃の!!校歌動画が収録されておりますDVDは、事務局の方で預からせていただいております。同窓生の方でご覧になりたい方は、同窓会事務局までお尋ねください。



聖高生の活躍

■平成29年度石川県高等学校新人体育大会

弓道競技

団体女子の部 **優勝→全国大会出場決定**
個人の部 第6位 新家 結羽(2年)

女子サッカー競技 準優勝
女子ソフトボール部 ベスト8
男子ハンドボール部 ベスト8
男子バレーボール部 ベスト8



■第61回石川県高等学校放送作品コンクール

第2部門 優秀賞「ツナグ」
第4部門 優秀賞「安田さんのち蟹淵 時々 ボクたち」
第5部門 優秀賞 紡ごう 新しいカタチ
～伝統文化を次世代へ～

上記3部門 全国大会出場決定

全国大会での、益々のご活躍をお祈りします。

同窓生の皆様へ

同窓会・クラス会を開催された方々の記事を募集しております。また、当時の思い出や、同窓会へのご意見をお寄せ下さい。尚、紙面の都合上、掲載出来ない場合があります。ご了承下さい。



■この会報は終身会費(1万円)を納めて頂いた方にお送りしております。昭和55年3月以前のご卒業の方で会報をご希望の方は、事務局にお問い合わせ下さい。

石川県立大聖寺高等学校同窓会 事務局

〒922-8510 石川県加賀市大聖寺永町33-1(鴻志館内)

TEL (0761) 73-2771

FAX (0761) 75-7117

学校 TEL (0761) 72-0054

月～金曜日(水曜日 休) 9:00～16:00

<http://seiko-ob.org>

E-mail: info@seiko-ob.org

大聖寺高校 同窓会

検索